
女性活躍推進に優れた企業として「なでしこ銘柄」に4年連続選定

三井不動産株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:植田俊)は、女性活躍推進に関する各種取り組みが評価され、女性活躍推進に優れた企業として、経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する「なでしこ銘柄」※に4年連続で選定されました。

「なでしこ銘柄」は「キャリア形成支援」と「共働き・共育て支援」に関する取組・成果がどちらも優れていること、経営戦略と女性活躍を含む人材戦略との結びつき、それによる企業価値向上が自社独自のストーリーとして語られていることを重視し、選定されます。

当社は、2024年4月に発表した新グループ長期経営方針「& INNOVATION 2030」において、人材を「ありがたい姿」の実現に向けた「経営戦略を支えるインフラ」と位置づけており、女性活躍推進をはじめとするD&I推進は人材戦略の重要項目であると考えています。公表している「ダイバーシティ&インクルージョン取り組み方針」においても、女性活躍推進を重要テーマと位置づけ、KPIおよび定性的な活動計画を定め、さまざまな施策をグループ一体となって推進しております。2024年7月に「プラチナくるみん」認定を取得、「MSCI 日本株女性活躍指数(WIN)」に7年連続で選定されています。

今後も女性をはじめとした多様な人材の活躍を推進し、「キャリア形成支援」と「共働き・共育て支援」を両輪で進める各種施策に取り組んでまいります。



※「なでしこ銘柄」は、経済産業省と東京証券取引所が共同で、女性活躍推進に優れた上場企業を選定するものです。「女性活躍推進」に優れた上場企業を、「中長期の企業価値向上」を重視する投資家にとって魅力ある銘柄として紹介することを通じて、企業への投資を促進し、各社の取組を加速化していくことを狙いとしています。

《参考資料》

■当社グループの「キャリア形成支援」と「共働き・子育て支援」を両輪で進める体制

当社は、女性活躍推進や共働き・子育て実現のため、以下の2つの軸を重視し、これらを達成するために8つの施策を策定し、グループ体となって取り組んでいます。取り組みの成果もあり、仕事とプライベートを両立しやすい環境や、多様な人材が活躍できる風土が醸成され、多様な社員の視点から生まれた商業施設事業やオフィス事業での企画は顧客満足度向上にも寄与しています。

1. 性別に関わらず育児・介護等を含め多様なライフスタイルや価値観を尊重し合い、長く働き続けられる環境整備

- ①組織・上司の意識改革(アンコンシャスバイアス研修等)
- ②育児・介護との両立支援(制度拡充・徹底、研修実施、男性育休取得促進等)
- ③リターンエントリー制度
- ④職種・職域に応じた柔軟な勤務形態

2. 女性活躍を推進する上での組織の意識改革ならびに本人のモチベーション向上・キャリア形成支援

- ⑤組織・上司の意識改革(D&I研修等)
- ⑥女性従業員へのメンター・スポンサー制度
- ⑦女性活躍推進ワーキンググループ組成
- ⑧社内での交流促進イベント

また、8つの施策の中で、「キャリア形成支援」と「共働き・子育て支援」についての具体的な施策例は以下となります。

《キャリア形成支援の施策例》

- ・管理職および管理職手前の女性社員対象の育成計画
- ・社内外のロールモデル講演会・座談会
- ・三井不動産グループ合同研修「つながる・成長するプロジェクト」(2022年度開始/累計8,500人以上参加)

＜社内外の女性取締役・役員による座談会・講演会・研修＞



女性役員による座談会



社内外の女性役員による講演会



女性取締役を講師とした研修

＜グループ合同研修「つながる・成長するプロジェクト」での多様な研修プログラム＞



女性管理職フォーラム



グループ女性管理職手前/若手対象ゼミ型



役職者対象研修

《共働き・子育て支援の施策例》

- ・男性育休・子育てに関する経営層向け勉強会や全社員向け研修
- ・ワーキングファザー座談会
- ・コアタイムなしのスーパーフレックス勤務制度
- ・リモートワーク制度（自宅および当社が運営するシェアオフィス「ワークスタイリング」等での勤務が可能。）
- ・人事部員による全社員との個別面談を毎年実施し、社員の状況や要望を把握
- ・キャリアの希望等に関する自己申告システム
- ・ベビーシッター・学童保育・家事代行費用補助制度
- ・事業所内保育所（当社社員は性別を問わず利用可能。一時預かり等のスポット利用も可能。）



ワーキングファザー座談会



シェアオフィス「ワークスタイリング」



事業所内保育所

三井不動産グループの女性活躍推進については、下記リンク先も合わせてご参照ください。

<https://www.women.mitsufudosan.co.jp/>

■「プラチナくるみん」認定を取得

当社は次世代育成支援対策推進法に基づき、「子育てサポート企業」として2024年7月に「プラチナくるみん」認定を取得しました。当社は育児等との両立をサポートする取り組みを推進した結果、2022年度に設定した男性育休等取得率100%の目標を、同年以降継続して達成しています。

《参考リリース》

[子育てサポート企業として「プラチナくるみん」認定を取得](#)（2024年9月3日付）



■「MSCI 日本株女性活躍指数(WIN)」に7年連続で選定

当社は、これまでも女性活躍推進に取り組んでおり、性別多様性に優れた企業で構成される株価指数「MSCI 日本株女性活躍指数」の構成銘柄に7年連続で選定されています。他にも「Morningstar 日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数(除く REIT)」に選定されて最高位評価となる「グループ1」に格付けされるなど、GPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)が投資判断基準として採用する日本株を対象とした6つのESG指数全てに選定されています。

■三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。また、2024年4月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY(重点的に取り組む課題)」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取り組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】

・「グループ長期経営方針策定」

<https://www.mitsui-fudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>

・「グループマテリアリティ」

https://www.mitsui-fudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/

*なお、本リリースの取り組みは、SDGs(持続可能な開発目標)における2つの目標に貢献しています。

